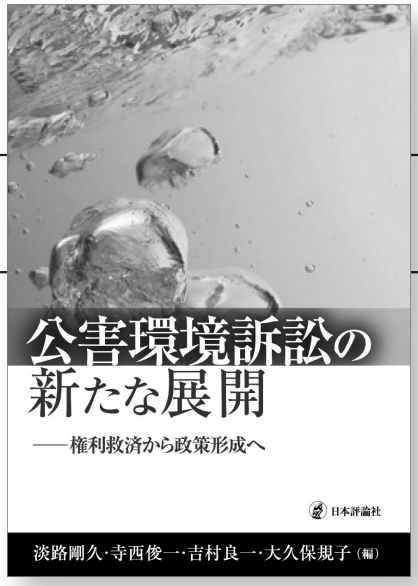
公害弁連40周年記念論文集

公害環境訴訟の新たな展開

——権利救済から政策形成へ

淡路剛久・寺西俊一
吉村良一・大久保規子　編



■2012年4月（刊行）
■A5判
■376頁

被害から権利へ、権利から制度へ

訴訟によって、被害救済から権利確立へ　そして制度改革へ。
公害弁連40年を祝して、錚々たる研究者・弁護士の執筆者が、展望する。

定価 4,620円（税込）　➡　特別定価 **4,200円**（税込）　**送料込**

第１部　総論

1　公害・環境裁判の歴史的意義……宮本憲一
2　権利の普遍化・制度改革のための公害環境訴訟……淡路剛久
3　公害環境訴訟と環境経済学の新たな課題……寺西俊一

第２部　理論編

Ⅰ　環境をめぐる権利利益論
1　公害環境訴訟における権利論の意義……吉村良一
2　地球温暖化問題と公害問題……早川光俊
3　環境民主主義と司法アクセス権の保障……大久保規子

Ⅱ　因果関係論
1　因果関係論の到達点と現代的課題……渡邉知行
2　因果関係の科学的推論……松井利仁

Ⅲ　違法性論
1　環境公害訴訟と行政の裁量権統制……礒野弥生
2　環境公害訴訟と環境リスク管理……下山憲治

Ⅳ　損害（責任）論
1　環境の価値評価に関する一試論——福島原発事故による「環境損害」を念頭に……除本理史
2　環境責任に関する国際制度……磯崎博司
3　福島第一原発事故による損害とメキシコ湾油濁による損害……大塚　直

Ⅴ　立証問題
1　環境汚染による人体影響に関する訴訟の立証責任と自然科学……津田敏秀
2　化学物質被害の立証責任……神山美智子

第３部　実践編

1　環境公害訴訟戦略論……板井　優
2　水質汚濁訴訟の到達点と課題……板井俊介
3　大気汚染訴訟の到達点と課題……西村隆雄
4　アスベスト訴訟と制度改革……池田直樹
5－1　景観訴訟と都市計画上の課題……中島　晃
5－2　景観・まちづくり訴訟の到達点と今後の課題……日置雅晴
6　公共事業訴訟の到達点と課題……越智敏裕
7　廃棄物訴訟の到達点と課題……森　徳和
8　「自然の権利」訴訟の到達点と課題……籠橋隆明
9　原子力訴訟の到達点と課題……福武公子
10　基地騒音公害訴訟の解決を目指して——差止請求と将来の損害賠償……中杉喜代司・高木吉朗

コラム
東京に青空を……柴田徳衛
国際社会において名誉ある地位を占めること……近藤忠孝
福島原発事故に想う……篠原義仁
原発事故に想う……吉野高幸
理路整然とした非常識……馬奈木昭雄
原発事故被害とエネルギー転換……大島賢一

上記の書籍を注文します（送料無料）　※この用紙でご注文の場合のみ有効

郵便番号　□□□－□□□□　ご住所

お名前　　お電話

日本評論社
http://www.nippyo.co.jp/
FAX：03-3987-8590
営業部：中嶋宛
（TEL：03-3987-8621）